

県西教育事務所だより

「学校に元気を 先生方に自信と勇気とやる気を 子どもたちに夢と生きる力を」 令和4年4月5日発行(第1号)



令和4年度のスタートに向けて

コロナ禍は学校に多くの変革を求めてきました。例えば、ソーシャルディスタンスやマスクの着用等の新しい生活様式、学校と家庭をインターネットでつなぐオンライン学習、学校行事の見直し等です。私たちは、これらの変革を通して、「これまでの当たり前が未来の当たり前といえない不確実性」を肌で感じてきました。子どもたちが生きる未来は、社会構造が変化し、更に予測困難で非連続かつ多様性の時代となることでしょう。

このような時代に対応するため、新学習指導要領の着実な実施を通して、個別最適な学びの導入や ICT 活用等の工夫により、子どもたちが自分のよさや可能性を認識するとともに、他者と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、持続可能な社会の担い手を育成する教育を実現することは私たちの責務です。

県西教育事務所としても、教育庁の出先機関としてのセンター的機能を十分に発揮することを意識し、市町教育委員会派遣職員を含めた85名が、「チーム県西」として団結して教育課題と向き合い、各学校や幼児児童生徒を支援することで、未来に生きる子どもたちとともに前進していく所存です。

以下に、令和4年度県西教育事務所経営構想を設定しました。各学校や市町教育委員会、地域・家庭のニーズをしっかりと把握し、目標の実現のために取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

県西教育事務所長 石塚 浩司

本県の教育目標

ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
郷土を愛し 協力し合う心を育てる (昭和44年制定)

令和4年度学校教育指導方針

『すべての子供の可能性を引き出す
活力ある学校づくり』

第2次茨城県総合計画～「新しい茨城」への挑戦～

「知・徳・体」のバランスのとれた教育を推進するとともに、グローバル社会で活躍できる「人財」を育成します。

(1) 「知・徳・体」のバランスのとれた教育の推進

・学校段階間の接続 ・主体的・対話的で深い学び ・ICT 等を活用した授業改善など

(2) 新しい時代に求められる能力の育成

・プログラミング教育やキャリア教育 ・STEAM 教育をはじめ教科等横断的な学習など

(3) 地域力を高める人財育成

・伝統と文化の尊重 ・福祉教育の充実 ・地域活動やネットワークづくりなど

県西教育事務所

未来に向かって 高い志を持ち たくましく生きぬく 人づくり

未来を拓く生きる力の育成

授業中での人づくり

誰一人取り残すことなく、子供たち一人一人が自分の力を最大限に発揮し、伸ばしていく質の高い学びの実現

新しい時代における子供たちの学びの姿 (対面指導と遠隔・オンライン教育のハイブリッド化)

個別最適な学び

一人一人の学びに合わせた、指導の個別化
と学習の個性化(知識・技能の習得)

往還

協働的な学び

課題解決に向けた、協働的な学び合い
(探究的な学習)

主体的・対話的で深い学びの実現

【基盤】 温かい学年・学級経営

目指す幼児・児童・生徒像の実現のために

- ・「確かな学力」「豊かな人間性」「健やかな体」のバランスの重視
- ・創意工夫を生かした「社会に開かれた教育課程」の実現
- ・全ての教職員の協働による創造的な教育活動の充実
- ・連続性を踏まえた学校段階等間(保幼小・小中・中高)の円滑な接続

<運営方針> 学校を支え 共に歩む 信頼される教育事務所を目指して

- 県西地区における教育庁出先機関として、センター的役割を発揮する。
- 管内市町教育委員会及び学校の実態を的確に把握し、適時・適切な支援に努める。
- 管内教育関係団体との有機的な連携を図り、学校教育の振興に努める。
- 「働き方改革」を推進し、持続可能な学校指導・運営体制の構築に努める。

所 長	石 塚 浩 司	次 長	飯 塚 佳 子
-----	---------	-----	---------

【総務課】

担 当 者 新 任 者〇(昇 任 を 含 む)

Tel.0296-24-9277

係 長	〇小 藪 江 秀 行	会 計 年 度 職 員	齋 藤 幸 子
主 事	鈴 木 史 彦		小 杉 ふ く 江
	篠 原 捺 姫		栗 原 直 美
主 査	古 沢 亮 太	埋 蔵 文 化 財 指 導 員	黒 澤 か を る
副 主 査	秋 田 剛		鶴 見 貞 雄
	佐 藤 ひ ろ		

【人事課】

担 当 者 新 任 者〇(昇 任 を 含 む)

Tel.0296-24-9289

人 事 課 長	〇須 藤 恵 美
管 理 主 事 (猿 島 郡)	寺 田 一 宣
管 理 主 事 (真 壁 郡)	〇西 山 力
管 理 主 事 (結 城 郡)	〇小 神 野 剛 志
主 査	倉 持 美 由 紀
	猪 瀬 和 男
	館 弘
	根 本 忠 継
	〇飯 村 晃
	〇加 藤 次 男

【学校教育課】

Tel.0296-24-9294 (学 習 指 導 班・生 涯 学 習 班)
Tel.0296-24-9299 (生 徒 指 導 班)

担 当 者 新 任 者〇(昇 任 を 含 む)

学 校 教 育 課 長	〇鈴 木 清 子	生 徒 指 導 班	指 導 主 事	〇田 崎 諭	生 徒 指 導 相 談 ルーム (い じ め・体 罰 解 消 サ ポ ー ト セ ン タ ー) Tel.0296-22-7830 (直 通) 〇相 談 内 容 : 生 活 全 般、交 友 関 係、い じ め、体 罰、不 登 校 等 〇相 談 方 法 : 電 話、来 所、メ ー ル、専 門 医 に よ る 相 談、情 報 提 供 [月 ~ 金 曜 日 9:00 ~ 17:00] ※「悩 み 事 ワ ン ス ト ョ ッ プ 相 談 窓 口」(5 月 開 設 予 定) Tel.0296-25-4156 (直 通)
学 習 指 導 班	指 導 主 事	〇中 山 幸 一	指 導 主 事	〇柴 崎 一 成	
	主 査		松 田 薫	木 村 涼 子	
生 涯 学 習 班		主 査	〇鈴木 清子	猪 野 木 雅 明	
	主 査	〇田嶋 貴子	〇飯泉 雅司	古 川 仁	
	〇古木 忠	〇田崎 裕行	〇谷口 みづえ	〇町田 裕行	

【市町教育委員会派遣職員】 新 任 者 〇

